

令和 2 年 12 月 15 日

人 事 院 事 務 総 長

「人事院規則 1 4—1 8（研究職員の研究成果活用企業の役員等との兼業）の運用について」の一部改正について（通知）

「人事院規則 1 4—1 8（研究職員の研究成果活用企業の役員等との兼業）の運用について（平成 1 2 年 4 月 1 9 日職職一 1 0 4）」の一部を下記のとおり改正したので、令和 3 年 1 月 1 日以降は、これによってください。

記

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

改正後

別紙第1

研究成果活用兼業承認申出書

文書番号 (承認権者) 殿	令和 年 月 日	
(申出者)		
下記について、国家公務員法第103条第2項及び人事院規則14-18第5条の規定により、承認の申出を行います。		
1 兼業予定職員		
氏名(ふりがな)	()	
2 官職等		
官職名		
所属		
俸給	職俸給表() 級	
3 申出前2年間の在職状況		
官職(俸給表・職務の級)	在職期間	職務内容
()	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
()	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
4 兼業予定先		
研究成果活用企業の名称		
所在地		
事業内容 (研究成果活用事業以外の事業を含む。)		
研究成果活用企業の親会社	親会社の有・無 名称： 所在地： 事業内容：	
兼ねようとする役員等の職務内容	<input type="checkbox"/> 役員(名称) <input type="checkbox"/> 顧問 <input type="checkbox"/> 評議員 (代表権：有・無) (業務担当：有・無) 職務内容： 研究成果活用事業への関わりの程度： 在職機関に対する契約の締結の折衝又は検定、検査等の申請に係る折衝の業務(研究成果活用事業に関係する業務を除く。)： 有・無	

改正前

別紙第1

研究成果活用兼業承認申出書

文書番号 (承認権者) 殿	令和 年 月 日	
(申出者)		
下記について、国家公務員法第103条第2項及び人事院規則14-18第5条の規定により、承認の申出を行います。		
1 兼業予定職員		
氏名(ふりがな)	()	
2 官職等		
官職名		
所属		
俸給	職俸給表() 級	
3 申出前2年間の在職状況		
官職(俸給表・職務の級)	在職期間	職務内容
()	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
()	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
4 兼業予定先		
研究成果活用企業の名称		
所在地		
事業内容 (研究成果活用事業以外の事業を含む。)		
研究成果活用企業の親会社	親会社の有・無 名称： 所在地： 事業内容：	
兼ねようとする役員等の職務内容	<input type="checkbox"/> 役員(名称) <input type="checkbox"/> 顧問 <input type="checkbox"/> 評議員 (代表権：有・無) (業務担当：有・無) 職務内容： 研究成果活用事業への関わりの程度： 在職機関に対する契約の締結の折衝又は検定、検査等の申請に係る折衝の業務(研究成果活用事業に関係する業務を除く。)： 有・無	

報酬の予定年額	円
役員等の職務への予定従事時間	平均して、1月____日 1日____時間 週延べ____時間
役員等の任期及び兼業予定期間	(任期：有・無____年) 令和____年____月____日から令和____年____月____日まで
5 研究職員自らの創出による研究成果であつて、研究成果活用企業が事業において活用することを予定しているもの内容	

6 研究職員の職務の遂行への支障の有無	

休職の予定：有(令和____年____月____日から令和____年____月____日まで)・無	
7 研究職員が占め、又は申出前2年以内に占めていた官職と研究成果活用企業(親会社を含む。)との関係	

8 その他公務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無	

9 その他参考事項	

兼業を行おうとする職員 氏名

上記の記載は真実かつ正確であります。

令和____年____月____日 (□には職員本人がチェックをする。)

(注) 各欄に記入しきれない場合には、必要に応じて行を追加して差し支えない。

報酬の予定年額	円
役員等の職務への予定従事時間	平均して、1月____日 1日____時間 週延べ____時間
役員等の任期及び兼業予定期間	(任期：有・無____年) 令和____年____月____日から令和____年____月____日まで
5 研究職員自らの創出による研究成果であつて、研究成果活用企業が事業において活用することを予定しているもの内容	

6 研究職員の職務の遂行への支障の有無	

休職の予定：有(令和____年____月____日から令和____年____月____日まで)・無	
7 研究職員が占め、又は申出前2年以内に占めていた官職と研究成果活用企業(親会社を含む。)との関係	

8 その他公務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無	

9 その他参考事項	

職員署名欄

上記の事項は真実かつ正確であります。

令和____年____月____日 署名

Ⓜ

(注) 各欄に記入しきれない場合には、別の用紙に記載して添付するものとする。

以 上